



平成20年度 関市子ども議会を開催

照会先 広報課 ☎ 23-6806

8月28日、関市役所の議場において「平成20年度関市子ども議会」が開かれました。この子ども議会は、単なる議会の体験学習の一環という枠を超えて、まちづくりに対する市民の貴重な提案の場として位置づけ、広聴事業の一つとして開催しました。「子どもたちの声を市政に」をテーマに掲げ、子どもたちのまちづくりに対する素朴な疑問や斬新な提案、郷土を想う純粹な心を前向きに捉え、市の執行部も本来の市議会と全く同じように協議し答弁するとともに、実現が可能なものについては今年度、もしくは来年度の予算に反映して、政策として実現していきたいと考えています。



あわせて未来を担う子どもたちが議会に参加することで、市政をより身近なものとして捉え、関心を持たせる大変重要な機会として、子どもたちが議会の仕組みやルールなどを学んだりすることも目的としています。



▲議長を務めた丸茂勇輝議員(左:旭ヶ丘中3年)と小野木淑乃議員(右:緑ヶ丘中3年)

2時間半に渡る子ども議会の終了後、ホッとした表情を見せながらインタビューに答えていただいた2人。丸茂議長は「僕たち子どもの考えに真剣に向き合ってお答えいただいて、本当にうれしかったです」、小野木副議長は「私たちの質問に丁寧にお答えいただき、なかには、ぜひ実現したいとお答えもありうれしく思いました」と話してくれました。

子ども議会での質問や答弁について、紙面の都合上、広報にすべて掲載できませんでしたのでご了承ください。なお、子ども議員の質問や市の答弁は市ホームページで紹介していますので、ご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.seki.gifu.jp>

一般質問

道路の雑草の管理

質問 道路の雑草が多く、伸びているが美しく安全な道路の管理のためにどのような取り組みがあるか

答弁 市も定期的に除草を行っています。アダプトプログラム制度(注)を設け地域住民や企業などにも自主的に清掃活動を行っていただいています。今後もより一層制度の普及に努めていきたいと思っております。

(注)市民の皆さんに公共施設の管理を任せ、一定期間自主的に清掃活動などを行うこと

中学校合同生徒会の開催

質問 中学校生徒会が情報交換できるネットワークを作り、定期的に合同生徒会を開催しては

答弁 とても素晴らしい提案であり、ぜひ実現したいと思っております。また、お互いの生徒会活動の情報交換や交流のため「生徒会ポスト便」を設置していただきたいと考えています。

障がい者に優しいまちづくり

質問 市内のバリアフリー設備の整備計画は

答弁 先般、障がいのある方々と一緒に市内を歩き、公共施設や道路などで障害となっている箇所の確認、点検を行いました。今後はこの点検結果や要望などを参考に改善を進めていきます。

いと思っております。また新設や改良を計画している施設や道路については、誰もが安心して利用できるよう心掛けていきます。

過疎問題

質問 市では過疎化を進めないためにどのような取り組みを行っているか

答弁 地域に活力を生むための取り組みとして、過疎地域に立地した企業に税金を免除したり、都会から来て田舎暮らし体験や地元と交流ができるような事業のほか、空き家を利用した移住を勧めたりすることを予定しています。また地域のために活動するNPO団体などの支援にも力を入れ、元気な地域づくりのお手伝いをしてきたいと考えています。

観光キャラクター

質問 市民からの募集により関市の土産・名物などをキャラクター化して売り込んで

答弁 現在、市ではキャラクターによるPR活動は行っていませんが、他県などの例を参考にキャラクター募集などについて今後検討したいと思っております。なお、今年の刃物まつりでは円空さんをモチーフにしたキャラクターを用いて刃物の正しい使い方を全国にPRする予定があるそうです。

ゴミなどの環境問題

質問 最も問題となっているゴミ問題は。その解決方法は

答弁 問題になっているのは「どのようにゴミを減らし、そして資源として循環させていくか」ということであり、市民と事業者と行政が手を取り合ってゴミの減量化や再利用について取り組むことが重要です。市民の皆さんがゴミに対する意識を深め、減量に努められるよう努力します。

ガンや生活習慣病の予防

質問 ガンの早期発見や生活習慣病の予防の対策は

答弁 市ではガンの早期発見のために、各種ガン検診を実施しています。また生活習慣病の改善に向けた取り組みとして、特にメタボリックシンドロームに着目した特定検診、ならびに特定保

健指導を行っています。また予防意識を高めるため健康講演会、健康運動教室、健康ウォーキングなども積極的に開催しています。

林業の振興

質問 CO2削減や土砂災害の防止など、さまざまな効果を持つ間伐についての市の考えは

答弁 市全体の約81パーセントを占める森林の整備は、長期的、計画的に進めていかなければなりません。市では今年6月に県下初となる「関市森林づくり条例」を制定し、森林を市民の財産としてとらえ、市民がそれぞれの立場で理解を深めていただくことが重要であると考えています。

平成20年度 子ども議会議員

質問議員 (敬称略・議席順)

生徒氏名	学校・学年	生徒氏名	学校・学年
小野木 淑乃	緑ヶ丘中3年	足立 瞳	緑ヶ丘中3年
丸茂 勇輝	旭ヶ丘中3年	波多野 博法	旭ヶ丘中3年
佐藤 麻衣	下有知中3年	中村 早紀	富野中3年
山田 哲也	小金田中3年	永井 百佳	桜ヶ丘中3年
秋柝 あかね	桜ヶ丘中3年	後藤 ちか	洞戸中3年
長屋 詠一郎	板取中3年	臼井 大貴	武芸川中3年
森 夕貴	武儀中3年	加藤 清仁	上之保中3年

同席議員 (敬称略・議席順)

生徒氏名	学校・学年	生徒氏名	学校・学年
平井 佑弥	緑ヶ丘中2年	上野 雄也	旭ヶ丘中2年
阿部 美柚	下有知中2年	石竹 史人	富野中2年
松田 彩織	小金田中2年	早川 結衣	桜ヶ丘中2年
武藤 百香	洞戸中2年	高木 雅也	板取中1年
山田 純也	武芸川中2年	村山 楓	武儀中2年
宇佐見 拓丈	上之保中2年		